

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	市民第九コンサート (プレ飯山音楽祭)
事業主体 (連絡先)	市民第九コンサート実行委員会 会長 新山 敏
事業区分	③教育・文化振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,581,568 円 (うち支援金: 1,200,000円)

事業内容

市民の活力向上と仲間づくり、人材づくりなど持続ある文化芸術活動の展開につなげる。

- ・市民第九合唱団の活動 (練習) を通じ、仲間づくり、人材づくり 5月~11月 計17回 団員111名
- ・市民第九コンサートの開催 11月25日 入場者472名
- ・オープニング交流会、0歳児から楽しめるコンサートの開催 11月23日 交流会5団体、1個人、入場者150名。0歳児 入場者215名
- ・清泉女学院短期大学、飯水音楽同好会の発表 11月24日
- ・なちゅら音楽祭2018【76名参加】、大阪コミュニティー合唱祭参加【20名参加】、市民交流の実施
- ・常岩の里 ながみねアウトリーチ活動【60名参加】

事業効果

- ① 支援金を活用してプロのオーケストラやソリストの出演により質の高い文化芸術の提供が市民等にできた。
- ② 日頃の練習やなちゅら音楽祭2018、大阪コミュニティー合唱祭への出演などにより、市民交流が活発に行われ、活動を通じた仲間づくりや積極的に運営にかかわる機運が回を重ねるごとに増え始めた。
- ③ 文化芸術の普及や振興を目的に、普段、文化芸術に触れる機会の少ない方を対象にしたアウトリーチ活動では、高い評価をいただき、今後の開催を希望される声が多く聞かれた。
- ④ 今回公募した小学生が本年より少年少女合唱団として活動を始めた。

今後の取り組み

- ・活動の継続を目的に企画運営に携わるスタッフを取り込み、仲間、人材づくりを拡充。
- ・演奏家等の来飯に併せたアウトリーチ活動。
- ・地元の催事への参加など合唱団活動を通じた文化芸術の普及と市民交流の拡大。



【コンサート本番の様子】

【目標・ねらい】

- ① 文化芸術への関心を高める。
- ② 合唱団の組織により、仲間づくり、人材づくり
- ③ 持続ある文化芸術活動

※自己評価【A】

・様々なジャンルの音楽団体・愛好家が加わったことで多方面で評価されるようになり、活動も市民に浸透されつつあり、文化芸術に対する関心も高まった。
・公募した小学生を中心にした新たな少年少女合唱団が組織され、活動を継続している。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある